

刊行にあたって

本市の基本構想・基本計画である「元気発進！北九州プラン」では、まちづくりの目標に「人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち」を掲げ、各種の施策を進めています。

そうした中、「世界の環境首都」及び活気ある緑の産業都市を目指す「緑の成長戦略」の実現に向け、北九州市環境基本計画に定める「低炭素社会づくり」の推進、「循環型社会づくり」の推進、「自然共生社会づくり」の推進、「北九州市民環境力」の強化の四つを柱として取り組んでいます。

具体的には、低炭素社会に向けた経済・社会の変革を進め、次世代送電網（スマートグリッド）を中核とした交通システムやライフスタイルの変革を図る「北九州スマートコミュニティ創造事業」や、「アジア低炭素化センター」によるアジアへの環境技術移転など、各々の事業による成果も表れてまいりました。

また、ごみの減量化・資源化の推進やエコタウン事業を代表とする環境産業の育成・支援といった資源循環型社会の構築、本市の環境施策の原点である公害対策をはじめとした生活環境の保全、さらには市民・事業者などに自ら考え行動してもらうための人財育成や環境学習を中心とした市民環境力の強化など、幅広い取組も同時に推進しております。

昨年12月に本市は、国から「環境未来都市」に選定されました。今年5月には、「北九州市環境未来都市計画」を策定し、地球温暖化や資源・エネルギーなどの環境問題に加え、人口減少や超高齢化などの社会的課題に対する具体的な取組に着手したところです。

これらの取組により、今年度の市政評価中間報告では、「ごみの適正処理とリサイクル」の評価が平成5年度から20年連続で1位になり、また、「地球温暖化対策、省エネ、再生可能エネルギーの推進」が10位になるなど、市民の皆さんからも高い評価をいただいています。

今後も引き続き、市民・NPO、事業者の皆様が育んできた市民環境力を発揮しながら、「世界の環境首都」を目指した環境施策に取り組み、環境の絆で結ばれた豊かな暮らしが実感できるまちを目指して様々な取組を進めたいと思います。

なお、小誌は、平成23年度の本市の環境の現状と環境保全の施策をまとめたもので、皆様に広く活用され、本市の環境行政に一層のご理解、ご協力をいただければ幸いです。

平成24年9月 北九州市環境局